

教科・科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
地理歴史 世界史A	2	2年 普通科 (理系)	選択 必修	明解 世界史A (帝国書院)	明解 世界史Aノート (帝国書院)

学習目標	近現代を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史や現代社会の諸課題と関連して学習することで、歴史的思考力を培う。また、それによって現代社会の諸課題に当事者意識を以って向き合い、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 風土、民族、宗教などに着目しながら、諸地域世界の特質を理解する。また、古代から現代にいたる諸地域相互の交流と対立の歴史的経緯に触れ、異文化理解を目指す。 ● 16世紀以降の世界商業の進展と産業革命後の資本主義の確立とそれに伴うヨーロッパ諸国の海外進出による世界の一体化の過程を理解する。その際、日本などアジア諸国の対応に着目する。 ● 地球規模で一体化した現代社会の特質を理解し、自然環境とのかかわりや人間の権利と自由の尊重等人類の課題について多角的に考察する。その際、世界の動向と日本とのかかわりに着目する。
評価の観点 ・ 評価規準	<p>「知識・理解」・・・教科書の内容を的確に理解し、その背景にある文化を明確に読み取ることができる。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができる。</p> <p>「資料活用の技能」・・・教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・積極的に授業に参加している。科目に対して、自学学習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・理解」・・・定期考査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができているかを評価する。</p> <p>「資料活用の技能」・・・レポートの提出等を通して情報を正確に読み取ることができているかを評価する。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・定期考査・小テスト・授業の質問、グループ学習への取り組み態度等を総合的にみて評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界史のオリエンテーション ● 世界の自然環境(世界史へのいざない) ● 人類の始まり ● 諸地域世界 <ul style="list-style-type: none"> ① 東アジアの文明 ② 南アジアの文明 ③ 西アジア・北アフリカの文明 ④ ヨーロッパの文明 ● ユーラシアの交流圏 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 一体化する世界 <ul style="list-style-type: none"> ① 繁栄するアジア ② 大航海時代と新たな国家の形成 ③ ヨーロッパとアメリカの諸革命
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ● 一体化する世界 <ul style="list-style-type: none"> ④ 自由主義・ナショナリズムの進展 ⑤ アジア諸国の動揺 ⑥ 東アジアの大変動 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 現代世界と日本 <ul style="list-style-type: none"> ① 現在につながる社会の形成 ② 第一次世界大戦がもたらしたもの ③ 民族自決を求めて ④ 経済危機から第二次世界大戦へ
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代世界と日本 <ul style="list-style-type: none"> ① 冷たい戦争の時代 ② 冷戦終結の道のり ③ 地球社会への歩み ④ 持続可能な社会をめざして

<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none">・ 講座の特色・ 履修条件・ 注意事項 <p style="text-align: right;">等</p>	<p>近代以降の歴史を現代社会との関わりを中心に学習します。教科書・ノート・プリントを毎時間忘れずに準備してください。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------